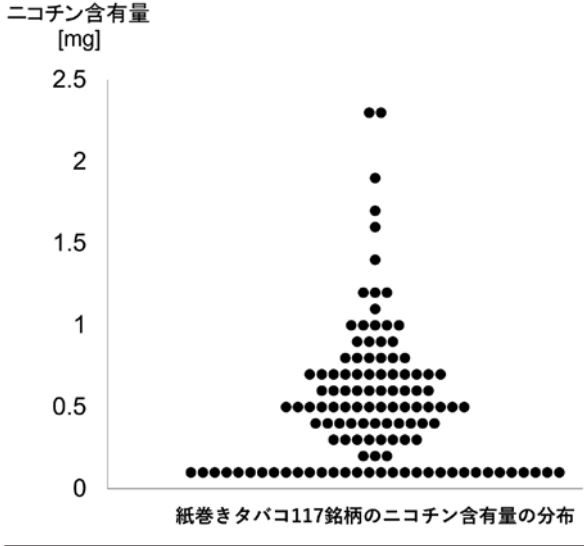


訂正

本誌第127巻8号掲載の症例報告「金属片内蔵加熱式タバコ誤飲症例と類似症例」(P1074~1079)において、著者からの申し出により次の通り訂正がありました。

誤	正
<p>P 1076 表2 1本当たりのニコチン量, 紙巻きタバコ 中央値 0.5 mg (四分位範囲 0.1~0.7 mg)</p>	<p>P 1076 表2 1本当たりのニコチン量, 紙巻きタバコ 平均 <math>9.9 \pm 1.0</math> mg (範囲 8.6~12.6 mg)</p>
<p>P 1076 左段 6 行目 1本あたりのニコチン量が多いこと</p>	<p>P 1076 左段 6 行目 乳児の口腔内に収まる長さで一度に誤飲するニコチン量が多いこと</p>
<p>P 1076 左段 19 行目から 日本たばこ産業株式会社 (JT) のホームページから 2022 年 10 月現在販売されている紙巻きタバコのニコチン量と比較した (図 4)<sup>5)</sup>、117 銘柄のニコチン含有量の中央値は 0.5 mg (四分位範囲は 0.1~0.7 mg) であり、本症例の金属片内蔵加熱式タバコのニコチン含有量 6 mg がいかに多いかが分かる</p>	<p>P 1076 左段 19 行目から 稲葉らの報告では、紙巻きタバコ 1 本あたりのニコチン含有量は平均 <math>9.9 \pm 1.0</math> mg (範囲 8.6~12.6 mg) とされる<sup>5)</sup>。本症例の金属片内蔵加熱式タバコは乳児の口腔内に収まる長さにニコチン含有量 6 mg と一度に誤飲の可能性のある量として多いことが示唆される。</p>
<p>P1077 図 4 ニコチン含有量 [mg] 2.5 2 1.5 1 0.5 0 紙巻きタバコ117銘柄のニコチン含有量の分布</p> 	<p>P1077 図 4 削除</p>
<p>P1077 右段 27 行目 (最終行) 今後、ニコチン含有量の多い金属片内蔵のタバコ</p>	<p>P1077 右段 27 行目 (最終行) 今後、タバコ葉充填部分が短い中にニコチン含有量の多い金属片内蔵のタバコ</p>
<p>P1078 文献 5) “紙巻たばこ (シガレット)”. JT ウェブサイト. <a href="https://www.jti.co.jp/tobacco/knowledge/variety/cigarette/index.html">https://www.jti.co.jp/tobacco/knowledge/variety/cigarette/index.html</a>, (参照 2022-12-12)</p>	<p>P1078 文献 5) 稲葉洋平, 大久保忠利, 内山茂久, 他. 国産たばこ銘柄のたばこ葉に含有されるニコチン, たばこ特異的ニトロソアミンと変異原性測定. 日衛誌 2013; 68: 46-52.</p>